

あなたのイヌは 痛がっていませんか？



イヌはよく関節炎や、その他様々な問題によって痛みを抱えています。しかし、イヌは本能的に自分の痛みを隠すため、あなたのペットが苦しんでいるか見分けるのは困難です。イヌの痛みを治療して快適な生活を送らせてあげる方法はいくつもあります。かかりつけの獣医師があなたのイヌが痛みを苦しんでいるかを判断できるように、ぜひ下記のチェックリストを活用してください。

飼い主氏名: _____

動物名: _____

あなたのイヌに当てはまるもの全てにチェックマークを入れてください。

- 起き上がる、または横たわるのが困難になる(時間がかかるようになる)
- 歩きたがらない、または走りたがらなくなる(肢を引きずる、または速度が遅くなる)
- 自動車や家具へのジャンプ(昇降)が困難になる
- ツルツルした床の上を歩くのが困難になる
- 階段の昇降が困難になる
- 飼い主、または他のどうぶつと遊んだり運動したがらなくなる
- 落ち着きがない、または快適な体位を探すのが困難になる
- 触られた時、または運動時に声を出す(クンクン鳴く、唸る、または泣く)
- 食欲が減退する
- 人や他のどうぶつと交流したがらなくなる(隠れる、または撫でられる、抱え込まれる、持ち上げられることに抵抗する)
- 身体の一部を過剰に舐める、噛む、または引っ掻く
- 普段とは違う体勢で睡眠する
- 近付いた際、または触った際に今までと異なる攻撃性(噛みつき、威嚇、または耳を折りたたむ)をみせる
- 安静時の喘ぎ呼吸(パンティング)や震えがみられる
- 目つきが変化する(凝視する、瞳孔散大、うつろな目、または目を細める)
- その他 _____

あなたのかかりつけ病院が国際獣医疼痛管理協会 (International Veterinary Academy of Pain Management - IVAPM) のメンバーであることをご存知でしたか? IVAPMは、どうぶつが痛みのない生活を送れることを第一に考えている国際的な機関です。

訳: 渡邊亮太

この情報に質問がありましたらIVAPMまでお問い合わせください。
IVAPM@navc.com

どうぶつの疼痛管理についてより詳しく知りたいかたはIVAPM.orgまで。



IVAPM
International Veterinary Academy of Pain Management

IVAPM.org